

⑳ 泉自然公園

都川の源流部に位置し、湧水豊富な自然豊かな公園 日本のおもてなし名所 100 選の公園

【概要】

北総台地に展開する谷津の自然景観をまるごと体感できるコース。斜面林には、コナラ・クヌギ・イヌシデ等の落葉広葉樹林がひろがり、春先には林床のカタクリ・ニリンソウ等の春植物、梅・桜の並木、秋にはカエデの並木の見事な紅葉等、1年中四季折々の景観を楽しむことができる。秋から冬にかけては、渡り鳥のサンクチュアリーとして多くのバードウォッチャーを集める。



【公園の特徴と見所・歴史文化】

【コース紹介】

公園管理事務所から時計回りに進む。事務所前の道路左手にオニバスを飼育している大鉢があり、その路を約 70m進むと右手に下る坂道があります。道路は苔むしているため、雨の後には、スリッパに注意して進みましょう。左手はスギの人工林である。右手は北向き斜面で、落葉樹林が続きます。その斜面は①カタクリとニリンソウ、キクザキイチゲの群生地です。ボランティアの皆さんのお陰で年々大群落が形成されつつあるのは大変喜ばしいことです。2月末になると、一斉に花が開き、大勢の自然愛好家が押し寄せる人気の場所である。やがて、左手には、②ショウブ園が見えてきます。湧きだし水豊富ないずみ公園の原風景がここに有るのでしょうか。④池は上の池、下の池と続きます。③ここは水鳥の楽園である。池の端に沿って進むと、サイクリングコースの道と合流する。左手に池を見ながら、新鮮な空気と樹木から発散されるフィトンチッドの香りを吸い込むと、眼も心も洗われる感じです。のんびりと 20 分も歩くと、やがてお花見広場です。桜の季節には、ここで昼食を取りながら花見を楽しむのも良い。休憩後、更に進むとほどなく大きく開けた草原が見えてきます。④家族連れが 1 日を過ごすにはもってこいの広場です。草原の周囲には、桜の木が植えてあり、3 月末からの桜の季節には壮観な眺めを楽しむことができます。草原右側斜面には、梅林があります。やがて道が T 字路に差し掛かります。ここで左に路を取りましょう。⑤もみじ谷の道である。左右にカエデの木が植えられています。秋の紅葉の時期は、大勢の散策客で賑わう魅力のスポットである。坂を降り切ったところで蓮池にでるが、手前の道を右折、下の池の手前で再度林の登り坂に入り、花木の広場を目指しましょう。

春・秋には林床の可憐な草花を見ることができます。外来樹の森を廻ると、市民のボランティアグループが丹精込めて造った野草園があります。時間があれば、是非立ち寄ることを勧めます。その近くに、⑥水飲み場がある。青竹に取り付けてある蛇口をひねると新鮮な湧きだし水を飲むことができます。10数年前は大量の水が絶え間なく流れていましたが、公園近隣の都市化が進み、水量の低下で、現在は必要な場合蛇口をひねる水道方式になっています。いよいよ最終コーナー、林の樹木の間⑦「いずみ橋」が見えてきます。橋からは、真下に上の池、中の池があり、運がよければカワセミが橋の下を飛翔するのが見られます。道なりに進むと緩やかな上り坂、出発点の駐車場に出ます。ひととき目立つ場所に⑧エノキの古木があり、その根元には何やら由緒有りそうな祠が鎮座しています。説明板を読むと、「風邪の神さま」なのだとか。丘の上の吹きさらしの場所で、冬になると、さぞかし北風が寒そうな気がしてきます。一周約5km。観察時間・昼食も含み約4時間のコースです。

コースで見られる主な植物等

【木本類】

スダジイ、アラカシ、シラカシ、マテバシイ、エゴノキ、イロハカエデ、オオモミジ、ミツデカエデ、カラコギカエデ、ウリハダカエデ、エンコウカエデ、コブシ、マンサク、ハナズオウ、ソメイヨシノ、シダレザクラ、サトザクラ、ヤマザクラ、トチノキ、ハナミズキ、ウメ、サルスベリ、コナラ、クヌギ、クリ、ホウノキ、カツラ、ハクンボク、スギ、ヒノキ、アオキ、アケビ、アオキ、ガマズミ、ムラサキシキブ、マユミ、コマユミ 等

【草本類・シダ類】

カタクリ、イチリンソウ、ニリンソウ、スミレ、ウラシマソウ、キランソウ、ムラサキケマン、ナルコユリ、ハナショウブ、ヤブカンゾウ、スイレン、ハス、ヤマユリ、チダケサシ、キツネノカミソリ、アキノタムラソウ、ヤマホトトギス、ミズヒキ、ヤブラン、ナンバンギセル、イヌショウマ、ヤマトリカブト、サラシナショウマ

【栽培種・逸出種、外来種等】

【一言メモ】

縄文時代の遺構

① 梅林の下には「上ノ台遺跡」②花木の広場の脇には「山ノ台遺跡」③駐車場の中央には「宮ノ台遺跡」がある。

駐車場奥のエノキの木の根元の祠は

「バー神様」と呼ばれ、風邪の神様だとの言い伝えあり

野外講座企画のための情報

FS 指数：3A 水平距離：4.9km 登高 48m

トイレ：公園内各所

昼食場所候補：お花見広場、草原、梅林、花木の広場
安全確保上の留意点：サイクリングコースでは自転車に注意

その他：

近隣の見所：六社神社の御神木 妙興寺